

	件名	議決結果	
動議	議長 遊田直秋君に対する議長在職を求める決議を付した動議について	賛成 4 反対 14 棄権 1	否決
	議長 遊田直秋君に対する議長辞職勧告の決議を付した動議について	賛成 14 反対 4 棄権 1	可決
意見書案	精神障害者に公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書について	賛成 20 反対 0	原案可決
	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書について	賛成 16 反対 4	
	2019年10月の消費税増税中止を求める意見書について	賛成 7 反対 13	否決
決議案	核兵器廃絶を求める決議について	賛成 20 反対 0	決議

※市議会議員の定数は22人で、現在1人が欠員になっています。また、議長は採決に加わりません。

※請願書（陳情書、要望書）の提出について：請願書等はいつでも受付をしていますが、審査の都合上、できるだけ定例会開会前の議会運営委員会が開かれるまでに提出してください。なお次の定例会は、9月上旬の予定です。詳しくは、議会事務局（内線774）までお問い合わせください。



男女共同参画推進のための政策について

西村千鶴子 議員

問 男女共同参画の推進のために、庁内関連各課の連携体制を作り、父親の地域育児参加のための土・日の広場開催、保育園入所待ち対応として幼稚園における2歳児の受け入れや一時預かり事業、それに伴う保護者負担軽減補助や、虐待防止プログラムなどの事業を早期に実施することを提案します。市の方針をお聞かせください。

答 男女共同参画の推進という観点から、子育て支援のサポート体制の拡充に向けて庁内関連各課の連携を構築して参ります。平日に働くことのできる父親が積極的に育児参加できるよう、土日の子育て広場開催をはじめ各種事業を展開していくことで、父親・男性の意識改革を促した男女共同参画の推進を本市の取組みとして参ります。

道徳について

北野伊津子 議員

問 道徳の教科書採択にあたっては、教科書選定委員会の資料などを採択委員会の傍聴者にも提示して、開かれた公正な採択を行うこと。教科になることで、徳目の押し付けにならないよう、先生の裁量と、子どもの自由な考え、内心の自由を保障していただきたい。

答 公正かつ適正な開かれた教科書採択を目指し、採択委員会に於いては、傍聴者にも関係資料を提示いたします。使用教科書については、採択委員会を経て教育委員会で決定いたします。多様で効果的な道徳教育の指導方法など、授業が画一的にならず、先生方のオリジナリティや創意工夫が生かされるよう研修をすすめて参ります。

・他の質問項目：男女共同参画社会の実現について

国民健康保険の広域化について

尾口 五三 議員

問 国民健康保険は、平成30年より県が財政運営を、担うことになりましたが、県単位化後の保険税は、どのようになるのかお聞かせください。仮に、保険税が上がる場合でも、財政繰入れをして、下げるように指摘しました。

答 現在のところ、県単位化後の税率については、どのようになるかは分かっておりません。予定としては来年1月頃、県によって確定納付金が算定され、それから標準保険税率が算定されるということとなっています。仮に、制度改正の影響により税率を上げねばならない場合には、激変緩和措置が適用されることにより、急激な負担増にならないよう考慮されています。

・他の質問項目：大和郡山市の財政について